

「第3回SSH理系女子育成プログラム」を開催しました

9月11日（金）弘前大学において、同大理工学部自然エネルギー学科 准教授 若狭 幸氏、機械科学科 准教授 陳 暁帥氏、地球環境防災学科 助教 岡田 里奈氏を講師としてお迎えし、第3回SSH理系女子育成プログラムを開催しました。本プログラムは女性の理系としてのキャリアを考える機会とすることを目的としており、本校生徒（7名）だけでなく五所川原高校（16名）、弘前南高校（2名）の生徒が参加し、計25名の女子生徒が参加しました。

午前には各講師の研究成果についての講話とともに、講師や大学生、他校の生徒とグループを作り座談会を行いました。生徒たちの女性研究者に対する疑問だけでなく、大学での生活や理学部と工学部の違いなど、生徒の些細な疑問にとっても丁寧にお答えいただきました。進路選択について考える貴重な機会となったものと感じています。

午後には、岡田先生の専門分野である津波堆積物の調査・研究について講義と、粒度表制作・柱状図作成の演習に取り組みました。津軽半島の十三湖をフィールドとした津波堆積物の調査の様子で紹介では、単に層面の観察だけではなく年代測定も取り入れながら解析していることや、火山灰層が時代特定の目安になっていることなどを説明していただきました。

普段の授業で地学を履修していない生徒たちは、真摯に耳を傾け、熱心に演習に取り組んでいました。

○講演の様子

